

HIV陽性者・エイズ患者、エイズ孤児のケア、支援

1,400人以上のケア・ファシリテーター（地域のボランティア）が、HIV陽性者・エイズ患者（約6,000人）やエイズで親を失った子どもたち（約4,800人）の家を一軒一軒訪問し、看護サービス、保健情報、カウンセリングなどを提供しています。ケア・ファシリテーターはジンバブエ8州（全10州のうち、州と同等の行政区画であるハラレ市及びブラワヨ市を除くすべての州）で活動を展開中。（2009年6月末現在）



患者さんの家の水道がきちんと出るか蛇口を確認



エイズ治療薬（抗レトロウイルス薬、通称ARV）について説明を受けるケア・ファシリテーターたち。クリニックで



エイズで親を失い子どもたちだけで生活している世帯を訪問。食糧や学費を支援する



患者さんの家を訪問し、容態を確認。悩みを聞いたり、生きる勇気を育む



エイズで親を失った子どもたちに栄養指導を実施